

# ゆくはし市議会だより



PICK UP

## 令和3年度行橋市一般会計補正予算を可決

令和3年12月定例会において、第5次補正、第6次補正の2議案の合計で、歳入歳出予算総額を、1,369,915千円増額し、32,461,143千円とする一般会計補正予算が上程されました。主な内容は、高校生までの子ども1人当たり10万円の臨時特別給付金事業や、新型コロナウイルスワクチン接種事業などに係る経費が計上されています。12月21日の本会議で採決が行われ、可決されました。

## 新型コロナウイルス感染症対策に係る支援策を提出

→詳しくは12ページをご覧ください。

令和4年1月9日(日)、行橋市消防出初式に、市内10分団の消防団員ら約500人が参加しました。消防団員は、住民の安心と安全を守る重要な役割を担っています。式典の後、祝賀放水が今川河畔で行われました。

次回3月定例会は

3月1日(火)

10時 開会予定

詳細は議会事務局へ  
お問い合わせください。  
行橋市議会事務局  
TEL0930-25-9633



### Index

12月定例会の概要…2 / 委員長報告…2～4  
一般質問…4～11 / 議会日誌・議決結果…12



# 令和3年 12月定例会

## 定例会の概要

令和3年12月第9回行橋市議会定例会は、12月7日から12月23日まで17日間の会期で行われました。

この定例会では、子育て世帯への臨時特別給付金に係る一般会計補正予算の専決といった報告1件をうけ、生涯学習推進計画策定委員会設置条例などの条例2件、市道路線の認定、廃止、変更1件、令和3年度一般会計補正予算などの補正予算10件、合計14件の市長からの提出議案と、議員提出議案3件、併せて17件の審議が行われました。

※議案の議決結果は12ページをご覧ください。

12月定例会議案内容	
報告	1件
条例	2件
市道路の認定等	1件
補正予算	10件
意見書	3件

### 議案第76号

## 令和3年度一般会計補正予算

当委員会所管部分の補正は、7億4,694万8千円の増額を行うものです。

補正の主な内容は、新型コロナウイルス関連の補正予算として、小中学校の教育活動における感染症対策等の継続的な支援に必要な経費の他、ワクチン接種事業は、今般、政府において3回目接種の方針が出されたことを受け、年明けより接種を開始するための準備等に必要経費が増額補正されています。

審査の中で、教育総務課では、通常学級や特別支援学級の増設に伴う特別教室や多目的教室の普通教室への改修は、学校生活での教育活動に影響を及ぼすことになる。現在進めている35人学級編成等も視野に入れ、より良い教育活動が実現できるよう、将来を見越して教育現場と教育委員会が綿密に連携を図って欲しい、との意見が出されました。

地域福祉課では、ワクチン接種体制について質したところ、予約時の混乱を避ける為、高齢者は、市が接種場所・日時を指定する。また、ファイザー社とモデルナ社が半分ずつ国から配分される為、約半数が前回と異なるワクチン接種すると回答を受けています。

委員からは、キャンセルの方法等は、丁寧に説明を行い、ワクチンの交互接種については、安全性や有効性など十分に確認し、接種者の不安を少しでも解消するよう情報提供を行うって欲しいとの要望が出されました。

採決の結果、当委員会所管部分については、委員全員一致で、原案のとおり可決すべきであると決しました。

## 常任委員会の報告

12月16日から12月21日まで各常任委員会で議案の審査が行われ、21日及び23日の本会議で各委員長から報告されました。審査内容及び報告の一部を抜粋して掲載します。

※◎↓【委員長】 ○↓【副委員長】

### 総務委員会

◎工藤政宏 ○田中次子  
豊瀬尉 二保茂則 小原義和 小堤千寿  
【審査案件】6件 ●報告1件 ●条例1件 ●補正予算4件

### 議案第76号

## 令和3年度一般会計補正予算

今回の補正予算は、国・県の補助金の内示、決定に基づくもの、人件費に関するもの、その他緊急を要するものを踏まえて予算措置されています。歳入補正全体の、主な概要については、はじめに、交付決定によるものとして、地方特例交付金が減額補正され、普通交付税が増額補正されています。次に、国庫支出金では、新型コロナウイルスワクチン接種事業の延長による負担金及び補助金が増額補正され、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金6,175万2千円は新型コロナウイルス対策医療機関補助金交付事業に充当する予定であると説明を受けています。

### 建設経済委員会

◎井上倫太郎 ○小見祐治  
徳永克子 鳥井田幸生 藤本廣美  
大池啓勝 小坪慎也  
【審査案件】4件 ●市道の認定等1件 ●補正予算3件

### 議案第76号

## 令和3年度一般会計補正予算

当委員会所管部分の補正は、2,548万3千円の減額補正を行なうものです。

補正の主な内容は、福岡県宿泊税交付金の行橋市観光振興基金への積立金82万3千円、行橋駅北自転車駐車場の定期券更新機導入費用95万2千円、市が負担金を交付している交通事業者に対し、運行を継続するための地域公共交通新型コロナウイルス感染症関連運行継続支援給付金1,012万円が、それぞれ増額補正されています。

審査における質疑の主な内容、及び意見等は、商業観光課では、行橋市観光ガイドブックの作成について、他市を参考に市の魅力が伝わるものにしてほしい、との意見が委員より出されています。また、冊子による広報だけでなく、YouTubeなど、ウェブコンテンツを活用した広報も検討してほしい、との要望が出されました。また、来年度の基金充当事業の川島公園トイレの改修事業について、委員より、法律上は問題ないが、本交付金は創意工夫を凝らした観光振興施策を実施

次に、県支出金では、利用者の増加による障害児通所給付費負担金や、乳幼児医療費補助金などが、それぞれ増額補正されています。次に、繰入金では、財源調整に伴う「財政調整基金」や、「職員の退職手当基金」、「自転車駐車場整備費基金」がそれぞれ増額補正されています。これらの結果、既定予算に対し、今回の補正額7億4,433万1千円を増額し、歳入歳出予算総額を、それぞれ318億3,555万9千円としようとするものです。

当委員会所管部分の歳出補正予算の主な内容は、人事異動等に伴う所管各課の人件費の補正、市議会ICT化推進事業や市議会特別委員会設置に伴う経費、このほか、マイナンバーカードを活用した住民票等のコンビニ交付の増加に伴う手数料などが、それぞれ増額補正されています。なお、市議会ICT化推進事業については、年度内の事業完了が困難であるため、令和4年度へ繰り越すと説明を受けています。

審査の中で、情報政策課では、委員より、今後デジタル化推進計画に沿って進められるICT化に対応した人材育成のほか、システム構築やICT化などを協議する横断的な組織体制づくりについて、検討を行うよう意見が出されました。

採決の結果、当委員会所管部分については、委員全員一致で、原案のとおり可決すべきであると決しました。

し、県全体の観光の底上げが目的であり、趣旨に合致していない。目的に合った、より有意義な使い方方を再度検討するよう指摘が出されています。

次に、都市政策課では、地域公共交通新型コロナウイルス感染症関連運行継続支援給付金に関して、委員より、支援金が必要な理由として新型コロナウイルス感染症による利用者数の減少を挙げているが、新型コロナウイルス感染症が流行する以前から、資金不足に陥ることはわかっていたことであり、現状のままでは今後も市は追加の負担金を毎年支出しなければならなくなるため、市長、副市長は、経営会議で抜本的な改革が必要であることを、責任をもって踏っていただきたい、との要望が出されています。併せて、委員より、利用者の多い自治体が多く多くの支援金を負担するべきで、各駅の売り上げや利用者数を調査し、再度、各自治体の負担割合についても検討するよう経営会議の中で踏っていただきたい、との要望が出されています。また、とりまとめの中で、根拠資料は直近のデータも反映された正確な資料を提出するよう指摘と、定期券の利用者数や令和コスタ行橋駅の効果、市民ニーズの調査の要望が出されています。最後に市長は経営会議に出席していただきたい、との指摘が出されました。

採決の結果、当委員会所管部分については、委員、可否同数となり、委員長の決するところにより、可決すべきではないと決しました。

## 文教厚生委員会

◎田中建一 ○矢野潤一  
西岡淳輔 藤木巧一 瓦川由美 西田憲司  
【審査案件】8件 ●報告1件 ●条例1件 ●補正予算6件

### 議案第75号

## 行橋市生涯学習推進計画策定委員会設置条例の制定

本案は、行橋市において、市民が生涯を通じて学び続けることができる社会の実現を推進するため、高齢化や情報化など多様な変化に対応した生涯学習に関する施策および事業計画を策定しており、令和4年度に計画期間の終期を迎えることから、引き続き今後10年間の第2期目の計画を策定するにあたり、当該計画の策定委員会設置について必要な事項を定めた条例を新たに制定するものです。

審査の中で委員より、本計画は今後10年間の生涯学習を推進するための重要な位置付けであり、趣旨を十分に理解して参加してもらうよう努め、地域の実情に精通した各種関係機関や幅広い年齢層に加え、とりわけ男女共同参画社会を実現するためにも、また、SDGsの観点からも、女性委員の登用率向上を視野に入れ、委員の選定にあたっていただきたい、との要望が出されました。また、策定された計画については、次に有効につなげるためにも、しっかりと検証を行い、報告する機会を設けるべきではないか、との意見が出されました。

採決の結果、委員全員一致で、原案のとおり可決すべきであると決しました。

## 特別委員会の中間報告

特別委員会の活動について、本会議時に委員長から報告されました。内容の一部を抜粋してご紹介します。

### 公有地の占有に関する調査特別委員会

◎大池啓勝 ○田中次子  
徳永克子 田中建一 鳥井田幸生  
小原義和 藤木巧一 瓦川由美 矢野潤一 小見祐治  
本委員会は、令和3年9月定例会において、「行橋市大字養島字東崎（ひがしざき）」、字将家（しょうや）保谷（ほや）並びに同地先の占有に関すること」を目的として、設置され、本日まで、計6回開催しました。その内容についてご報告いたします。

建設経済委員会でも一部調査を行ってきたが、改めて経緯と現状について報告を受けたところ、公有地である養島835-1に民有地の建物の一部、約2・53㎡が境界を越えて建っていること、またアスファルト舗装等についても公有地を越境していることが判明しました。なお、当該建物については、登記簿謄本が存在しないことから、建築確認及び固定資産税の課税が明確になっていない状況です。現在、建物の一部は取り壊されていますが、基礎部分は残っており、いまだに原状回復されていないことから、将来、取り壊されなかった残滓の工事費を市が負担する恐れがあるため、法律に基づいた原状回復を早急に求めるように指摘しているところです。

次に、令和元年12月定例会の一般質問において、養島835-1の一部の払下げを行った当時、不備があったことについて質したところ、市長より「書類の不備、あるいは手続きの不備があったということであるならば、さらに実際に調べて、今後それを是正するような方向で検討してまいりたい」との答弁がありました。そのことについて産業振興部長に対し、調査の進捗状況について確認するものの市長からは何も指示を受けていないことが判明しました。続けて、養島752-6から海側に張り出した箇所では、何ら福岡県や市に届け出がなされておらず、法的な手続きを踏まえずに工事が施工されていたことが判明しました。

今後の対応について、担当課より、対象箇所が土地か構造物かによって取り扱いが異なりますが、土地か構造物かの判断は県が行うため、福岡県農林水産部水産局水産振興課に対して8月17日付けで判断を求める依頼文を提出している、との回答を得ております。県からの回答については、いまだ得られていないことから本委員会からも、改めて11月10日付けで県に対して早急に回答していただくことを要望する依頼文を送付しました。

本件につきましては県から示される取り扱いを念頭に置きながら、さらに調査を進めてまいります。その他、当該箇所につきましては、引き続き、真実の究明に努めてまいります所存です。



おはら 小原 よしかず 義和 議員

**道路環境**  
**議員** 今川橋北交差点の交通渋滞緩和について、京都高校から市内に向けてくる橋の交差点ですが、この交差点は朝の通勤・通学時には渋滞が発生しています。市民の皆さんの安全性向上・ストレス解消の観点からも交差点の改良について本市の見解をお伺いします。

**都市整備部長** 今川橋北交差点の今川橋から交差点に向かう市道では、右折レーンが設置されていないことにより後続車の進行ができない場合もあり、混雑の頻度が非常に高い状況ですが、右折レーンの設置はできません。このような状況から、現時点での早急な改善は非常に困難と考えます。今後も交通混雑緩和に対し、行橋署及び県警と連携・要望を続けてまいります。

**議員** 私が数日間現地調査をしたところ、青信号の点滅が34秒でした。10秒・15秒延ばすことで、少しは緩和できると思います。が、見解をお伺いします。

**都市整備部長** 青信号の時間を延ばす事で、混雑緩和の効果が期待されますが、交差する主要地方道は赤信号による待ち時間が長くなり、現状より混雑を招く可能性が

# 一般質問

令和3年12月定例会

一般質問とは、行政全般にわたって執行機関に対して事務の執行の状況及び将来に対する方針について質問することです。  
12月定例会では、14名の議員が市政全般について質問し、市長などから回答を得ました。  
内容の一部を抜粋し、質問と答弁の要旨を掲載します。

各議員記事の二次元バーコード(QRコード)から一般質問の動画をご覧になれます。  
**動画で観よう!**



**工藤 政宏 議員 →6P**

- ①(続) 行橋のミライ

**豊瀬 尉 議員 →7P**

- ①新型コロナウイルスの影響と対策
- ②高齢者の詐欺被害
- ③議会制民主主義

**田中 建一 議員 →9P**

- ①選挙期日前投票

**西岡 淳輔 議員 →10P**

- ①福祉・教育行政
- ②第6次総合計画に向けた今後の戦略

**小見 祐治 議員 →11P**

- ①環境行政
- ②福祉行政

**矢野 潤一 議員 →5P**

- ①行橋市通学路交通安全プログラム
- ②行橋市渋滞対策及び生活道路の安全対策

**井上 倫太郎 議員 →7P**

- ①動物愛護政策
- ②田中市政2期八年の取り組み

**藤木 巧一 議員 →8P**

- ①行橋市のSDGsの取り組み

**瓦川 由美 議員 →10P**

- ①環境行政
- ②子育ての支援
- ③教育行政

**大池 啓勝 議員 →11P**

- ①公共工事及び施工体系
- ②安全安心のまちづくり

**小原 義和 議員 →5P**

- ①道路環境
- ②行政情報サービス
- ③環境美化促進
- ④庁舎内の駐車スペース改善
- ⑤福祉行政

**小坪 慎也 議員 →6P**

- ①北朝鮮による日本人の拉致事件
- ②ウイグル人などへの人権弾圧
- ③行橋市の人口推移と市の発展

**田中 次子 議員 →8P**

- ①コロナ禍における生活支援事業
- ②「生理用品」配布事業
- ③パートナーシップ制度
- ④特別障害者手当

**徳永 克子 議員 →9P**

- ①災害防止対策
- ②啓発運動のあり方
- ③築城基地問題



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一般質問者席の前面にアクリル板を設置しています。

## 道路環境



動画で観よう!



やの じゅんいち 潤一 議員

## 行橋市通学路交通安全プログラム



動画で観よう!

あります。管理者である福岡県並びに行橋署及び県警と改めて協議してまいります。  
**環境美化促進(犬のふんについて)**  
**議員** ペットブームにより、犬に関する苦情やトラブルの原因のほとんどが、一部の心ない飼い主が散歩時に道路や公園などに排泄されたふん・尿の後始末をせず、市民に不愉快な思いをさせている。このことにより、きちんと後始末をしている飼い主も疑いの目で見られる被害に遭っています。本市には条例がございません。環境美化の観点やマナー向上に関して、条例が必要だと思いますが、本市の見解をお伺いします。

**環境水道部長** 現在、行橋市独自で条例等は定めておりません。先進事例を調査検討いたしまして、人と動物が共に心地よく暮らせる環境づくりに今後とも努力していきたいと考えております。  
**議員** 条例を設けるといことが、抑止力に繋がります。抑止力に繋がりますので条例を制定の取組をお願いします。



**行橋市通学路交通安全プログラム**  
**議員** 千葉県で起きた痛ましい事故後、全国で見直し令が発せられた内容と見直し結果について。  
**教育部長** 見通しが良くスピードが出やすい道路や幹線道路の抜け道となっている道路等、違った目線で新たな観点を加え通学路の点検をする様に指示があり、市内22箇所の合同点検を実施し、一部は今年度中に対策が完了する見込みで、残りにつきましてはできるだけ早期の対策実現に向け、関係機関への働きかけを対応する。しっかりととした道路の安全の確保が必要だと考えており、教育委員会が中心となり情報を吸い上げ危険箇所の点検、対策について早急に対応が図れるよう主導する。  
**行橋市渋滞対策及び生活道路の安全対策**  
**議員** 国道496号と安川通り交差付近の渋滞はどの様にしていくのか。  
**都市整備部長** 指摘のスパイシーモールオープンによる更なる混雑については、非常に懸念しており、管理者である福岡県と協議を行う。都市計画道路の見直し事業に着手し、行事西泉線は国道496号の一部を形成しており、交通混雑の解消策につい

て市独自の対策も検討していく。  
**議員** 国道201号の吉国交差点、行橋インターチェンジ付近の渋滞対応策について。  
**都市整備部長** インターチェンジ交差点付近の混雑を回避するため、長峡川左岸のセブンイレブン延永店から県道天生田吉国線までの交通量が増加している状況であり、当面の対策として市道の舗装幅を整備し、車両の通行を円滑にする工事を実施予定である。  
**議員** 歩道に凹凸が非常に多くアップダウンする歩道があり、高齢者の方にとっては歩行の妨げになるという声もある。今後の対策について。  
**都市整備部長** 本市の道路の凹凸などの異常につきましては、日頃から担当職員と道路パトロール職員が道路状態を調査し、簡易的に補修できる箇所については、その場で補修している。マウントアップ形式歩道を全て一律にセミフラット形式にすることは、民有地等の高さ影響から施工が非常に困難。場所に応じて円滑に通行できる様に検討する。



まさひろ 政宏 議員  
くどう 工藤

**議員** 旅費条例。市長、東京等に宿泊する場合、宿泊料1万6800円定額支給される。例えば1万円のホテルに宿泊した場合、差額6800円はそのままポケットに。市民の皆さんが納めた税金。実費精算にして領収書も提出すべき。

**総務部長** 条例改正等予定ない。

**議員** トップの姿勢。聴く耳を持ち、誠実に対話し、市民の意見を吸い上げて頂きたい。

**市長** 私が不誠実だというお話。私も工藤議員と同様、あるいはそれ以上の市民とお会いし話をしているが、全く逆の評価を頂いているケースが多い。

**議員** 不誠実な人だと言うつもりはない。もう少し真摯な姿勢で聞く耳を持っていただきたい。田中市長のチラシ。基金(貯金)、就任前のH19年53億円からR2年13.5億円に。地方債(借金)、H19年12.5億円、R2年11.4億円。貯金増、借金減。しかし、基金、八並市政の実績も含まれているはずだが、あたかも田中市政時に一気に大きくなったというふうに見られる。地方債。田中市政になってからは、84億円から113億円、約29億円増。何でこのような



いのうえりんたろう 井上倫太郎 議員

**議員** 現在およそ3割の世帯でペットを飼っているというようなデータもあり、今や本家に家族の一員として動物と共に暮らす方が増えてきているわけであり。また一方で、改正動物管理法が施行され、この背景としましては、ペットとして飼われていた犬や猫が飼い主の事情や不適切な管理ゆえに行き場をなくし、殺処分になるというような、事件も多々起きているということから、こうした法律が施行されたと思います。そこで、本市の動物愛護施策について、現状を聞きたいと思います。

**環境水道部長** 本市では、無作為に増殖してしまっただけの飼い主のいない猫につきましては、令和2年度より動物基金が行っている、さくら猫事業というものを活用し対応を行っております。このさくら猫事業は、飼い主のいない猫に對しまして、不妊・虚勢手術を行い、元の場所に戻すという事業でありまして、その印として耳先を桜の花びらのようにV字カットするため、さくら猫事業と言っております。これにより、野良猫の繁殖を防止し、一代限りの命を全うさせ、飼い主のいない猫にかかる苦情や殺処分の減少に寄与していると考えておりま

切取り方をしたのか。不可解だ。  
**市長** 八並市政について、どうこう言う立場にない。単なる事実をそのまま書いただけだと思われる。  
**議員** 正確な情報を示し、対話をしっかりと重ねた上で、皆さんのご意見を生かしていく。こういったものが基本姿勢になければならぬ。チャーチルが言っている。「政治家にとってすぐに失望させられる、根拠のない期待を国民に向かって主張するほど最悪の間違いはない」。  
子育て世代をいかに行橋に呼び込むか、政策が全然ない。英語・ICT時代だからこそ、外遊びを重視しているまちだと打ち出していくべき。  
ご高齢者の施策。免許を返納される方が増えている。ワンコインタクシー。差額は行政+住民で、一世帯200円負担。タクシーだからバスより融通が利く。  
常識にとらわれず、新しい時代を自分たちの手で創っていく、そういった気概を持って職員皆さんには尽力頂きたい。

(続) 行橋のミニイ



動画で観よう!

動物愛護政策



動画で観よう!

す。この事業を活用し、行橋市では令和2年度に44匹の飼い主のいない猫に対して施術を完了しているところでございます。  
**議員** ペットの火葬について提案したいと思います。家族である動物が亡くなった後に借家の為、亡骸を庭に埋めることもできない、あるいは民間企業で火葬したいけれど、費用が高額で利用できない方もいると聞いております。そうした声から、ペットの火葬について取組んでいる自治体も多々あります。コストをかけずに火葬車などというやり方もあるのでは是非検討してください。

耳先カットは不妊済みの印  
TNRとは? → Neuter → Return  
不妊手術をしてサクラ耳カット 元の場所に返す  
©公益財団法人どうぶつ基金



しんや 小坪 議員  
こつほ 小坪

**議員** 三つの100パーセント体制で大きな記事があがっております。行橋市の前例が踏襲され、地方公共6団体、全国知事会及び全国市長会、全国町村長会、全国道府県議長会及び市議会議長会、全国町村議長会が足並みを揃えて動きました。論拠となったのが行橋市の答弁で、この新聞記事です。北朝鮮人権侵害問題啓発週間の記念行事として福岡県と行橋市で共催されましたが、どのような会であったか問います。

**総務部長** 12月4日コスメイト行橋において開催いたしました。啓発事業を通じ、拉致問題に関する市民の理解と関心を深めることができたと考えております。

**議員** 救う会全国協議会の西岡力会長が「行橋がやってくれた、全ての大臣も是非つけさせたいとお願いをされており、今年は何んとかできそうだ」とコスメイト行橋で発言されました。

結果報告であります。12月10日、参議院会館において拉致問題セミナーが開催され、私は地方議会の事例報告として登壇しました。官房長官本人が来場され、本年は全閣僚がバッチを着用しておりますと報告されております。

会場においては同じ記事が配布され、私は櫻井よしこさんの司会のもと、安倍晋三元総理の前で直接報告することができました。各党代表として、自民党・山谷えり子、拉致対策本部長、公明党・竹内謙本部長、国民・泉健太代表、立憲・玉木雄一郎代表、維新・藤田幹事長が参加されました。  
行橋市は自治体として各公党に評価されています。奪還は国がやることですが、世論がついてこなければ動けない、世論の風化阻止において実は行橋の事例はすごいと。様々な方からお褒めの言葉を頂きましたが、私ではなくて自治体が判断したんだと。議員は質問するだけで決断したのは行政だと。  
**市長** 市長はどのようにお考えか伺います。  
**市長** あってはならないこと、もうそれに尽きる。この問題については、もう時間が足りない。時間軸が許してくれないと強く感じております。

北朝鮮による日本人の拉致事件



動画で観よう!

新型コロナウイルスの影響と対策



動画で観よう!

が少なかつたため予約が取れないといった苦情を多くいただきました。  
そこで、3回目の接種は協力医療機関のみによる個別接種での対応を考え、65歳以上の高齢者へは、接種の日時と場所をあらかじめ指定し、変更希望があればそれを連絡してもらう方法にしています。  
また、ワクチンは、ファイザー社製及びモデルナ社製がほぼ半数ずつとなると国から示されており、いわゆる交互接種となる状況で、市としては接種できる期間が来た方々に早期に追加接種を行い、地域の感染拡大防止を図る事を考えています。

また、コールセンターの回線は、来年1月からは、通常の回線に変更します。高齢者を除けば、ネット予約、Web予約が可能な方が相対的に増えてまいりますので、予約時の電話による混乱は減少します。  
いずれにしても、追加接種を希望する方がスムーズに接種できるよう接種体制を整えるとともに、混乱を生じない工夫と、的確な情報提供に努めてまいります。





たなか つぎこ 議員

**コロナ禍における生活支援事業**  
議員 生活相談、貸付の件数増大の実態について問う。

**福祉部長** 相談者の年齢構成も大きく変化しており、令和元年度では、相談者の7割を50代以上が占めていたが、令和2年度以降、まず40代以下が6割を占めるようになり、特に20代・30代の割合が3割強と、生活苦の相談の内容等については、年齢が低くなる傾向が見られる。これまで公的機関に相談したことのない方や福祉制度に縁のなかった方からの相談が増えたことに伴い、相談内容も複合化していると認識している。

**議員** 失業者支援対策として、県と市町村が連携をし、緊急に短期の雇用を創出するため、「緊急短期雇用創出事業」を実施しているが、県ホームページには本市の事業が掲載されていない。市長の雇用対策についての見解を問う。

**市長** 短期的に県が緊急事態という意味合いを含めてつくった制度で、行橋がそれに追随、あるいは共同するようなかたちでやっていくことについては、極めて重要なことだと考える。



たなか けんいち 議員

**議員** 期日前投票の制度が始まって、今年で18年目になりますが、今回期日前投票所の増設に至った経緯は。

**選挙管理委員会事務局長** 以前から議員の皆様及び市民の皆様から、利便性や投票率の向上、さらには新型コロナウイルス感染症防止等、様々な角度から貴重な御意見をいただいております。選管で議論を重ねた上で、ゆめタウン行橋で行うことを決定しました。

**議員** 行橋市始まって以来、2箇所で期日前投票が実施された。市民の皆さんへの周知方法や増設にかかった経費、また、取り組みの成果は。

**選挙管理委員会事務局長** 市民への周知は、市報、ホームページ、ポスター、それからSNS、また投票入場券の裏面に掲載を行った。増設にかかった経費は、約480万円程度。取り組みの成果としては、前回と比べ482人増加した。今回の反響も踏まえて来年の2月27日に執行される市長選挙も、引き続き実施してまいりたい。

**議員** 投票率について、市長として目標があるならお伺いしたい。

コロナ禍における生活支援事業

「生理用品」配布事業



動画で観よう！

市として会計年度任用職員というかたちで雇用するには、可能な限り数を増やすというようなかたち、心構えを持って応えていきたいと思っている。

「生理用品」配布事業

**議員** 今回、各種団体・市民の善意によって生理用品の寄贈が行われた。市の責任として、新規事業としての今後の方向性について問う。

**教育長** 小中学校では、養護教諭と相談しながら検討していきたい。市の防災備蓄品を活用することで総務部と調整して対応していきたい。

**議員** ぜひ子どもたちの声を聞いてほしい。例えば、生理用品をリブライオ行橋の女性用トイレに置いてはどうか。夜も土日も開いており、中高生も多く利用している。くぶるや、ゆくはし生活相談センターだけでは取りに行ける人は限られている。総務部も福祉部も教育委員会も一緒に考えていただきたい。財政面でも決して大きな負担となる



選挙期日前投票



動画で観よう！

**市長** 基本的に半数を切るということは、極めて危機的な状況だと感じております。私は、3分の2は欲しいと個人的には思っています。

**議員** 従来のやり方だけで投票率を高めていくというのは、非常に難しいと感じました。身体が不自由な方など介助が必要な方が複数来たときの対応など、期日前投票の従事者の体制について十分に検討する余地がある。今後の市民の投票行動等について、選管で総括をした上で、対応いただきたい。次に、18歳以上の皆さんに投票に行ってもらうための取り組みをお聞きしたい。

選挙管理委員会事務局長

衆議院選で若い世代の啓発、教育の一環として若者の期日前投票立会人を募集した。期間は11日間で、応募資格は18歳以上29歳以下の市民で、11名の応募があり、全員期日前投票立会人を務めました。今後も、若年層の啓発は、関係機関と十分に協議し検討していきたい。



ふじき こういち 議員

**議員** 最近、テレビ等でSDGsのことを耳にしますが、このことについて行橋市がどれくらい認識をもっているのか、17項目の何に該当するのかも含めて関係する各部長のご意見をお聞かせください。

《各部ごとに9名の部長が答弁》

**副市長** 私が考える持続可能都市とは、そこに住む地域の方が安心安全に住み続けることができるまち、そして愛着を持ち続けるまちだと思っています。各部長よりSDGsに対する取り組みの説明がありました。Gsに対する取り組みの説明がありました。Gsの概念は大変重要で、この4月からスタートする第6次総合計画にもSDGsの要素を反映させ取り組みを推進します。

**議員** 今回、なぜSDGsを取り上げたかと言いますと、新聞で北九州市が国連の経済協力開発機構からアジアで唯一評価されたことが掲載されていたからで、もう3年も前から民間と一緒に取組んできたことでした。行橋市でも企業や商店街と一緒に取組む必要があると感じていますが市長のお考えを。

**市長** これはヨーロッパ主導でやっているのは明白で、誰ひとり置き去りにしない



とくなが かつこ 議員

災害防止対策（消防署建設計画）

**議員** 現消防署は、一定の老朽化、コロナの影響もあり消防署の仕事量に対し不十分な状況、今川のすぐ横で水害の危険性がある事から、移転、建設が必要と思うがその計画は？

**消防長** 現在の消防体制では消防機能が十分とは言えない。一般財団法人消防防災科学センターと適正配置調査業務委託をし、計画策定のための調査を進めている。

**総務部長** 消防本部の建て替えは、業務委託の結果を基に配置計画を策定する。併せて財源の確保を行ってまいりたい。

**議員** 消防署の確保は、災害対策の大前提です。今川の横であり移転する必要があると思うが、ほぼいくらかかりますか。

**消防長** 金額等の算定には至っていませんが、他の本部等に聞くと20億円から40億円と金額の幅があります。

**総務部長** 移転の場合、用地の確保、施設の規模さらに機動性という立地の状況、様々な観点から試算される。補助金や地方債をはじめ、基金等の活用も視野にいれながら財源の確保には努めてまいりたい。

行橋市のSDGsの取り組み



動画で観よう！

か、特に意識しているのは地球環境にもう負荷をかけまい、地球を傷つけることはすまい、という精神が強く浮き出ていると感じます。しかし、日本の自動車産業にとって懸念があり、内燃エンジンを使った自動車がサステイナブルでないとの評価が世界中に広まって、2030年までにヨーロッパ・中国そしてアメリカでエンジン車を販売させないとなると日本の自動車産業に対する圧力ではないかと思えます。家電について自動車産業がやられたら、日本は何で食っていくのでしょうか。この怖いトリックがこのSDGsの中にはあるということ、日本人は意識すべきだと思います。

**議員** 電気自動車といえども電気を発生させるのに、CO2を排出するという問題もあるわけです。今後、産業構造も改革されていくと思いますが、このSDGsに歯向かうという選択は今のところないと思います。今回の質問は各部長に自分の部署のSDGsの認識を深めていただき、今後の行政運営に生かしていただきたいの思いで質問しました。次回もまた同じ質問を、具体的な取り組みを聞く予定ですので、行橋独自のものを考えておいてください。

災害防止対策

築城基地問題



動画で観よう！

**議員** できるだけ早く、消防署の建設に取り組むことを願います。



築城基地問題

**議員** 最近の築城基地の事故は、目に余る状況です。かつて築城基地は無事故を誇っていたが、最近では人命を落としかねない重大事故が多発している。いま日本は、安保法制・戦争法を成立させ、土地規制法を強行成立させるなど戦争する国づくりの方向へ進んでいる。築城基地所属機は、実際に戦争してきた米軍との実戦さながらの共同訓練を行っている。1年後には築城基地の米軍用施設は米軍に引き渡される。そうなれば、さらに飛行状況は荒く、住民に注意を払わなくなるのではないかと危惧する。市長のご所見をお伺いします。

**市長** キャンピョー落下という事態は全く遺憾であり、今後の安全な運営、あるいは相互の理解関係を損なう可能性があるものと深い懸念を持っている。今後も強く抗議と実態の解明を求めていきたい。



かわらがわ 瓦川 由美 議員

環境行政

議員 ごみ削減のための現在の取り組みについて。

環境水道部長 生ごみ処理容器購入補助、資源回収奨励事業、古着回収事業を行い、取り組みを理解頂くための広報活動と排出抑制への意識向上に向けた啓発活動を行っている。

議員 使い捨てカイロで水の浄化に取り組んでいる会社が兵庫県にある。行橋市では、使用済みのカイロは可燃ごみ。使用済みのカイロを乾電池や蛍光灯のように、回収ボックスで拠点回収をして頂きたい。

環境水道部長 議員の提案については、情報収集をしながら検討したい。

議員 教育は最大のワクチンとも言われるそうです。分ければ資源。今後ごみの減量やリサイクルの意義を子どもの頃から伝え続ける活動もお願いしたい。また、ふれあい収集についても周知をして頂きたい。

子育ての支援

議員 子育てへの支援体制について、妊娠から出産、子供の成長のサポートの主な取り組みについて。



おおいけ ひろまさ 大池 啓勝 議員

議員 解体工事と建設業許可等、建設業法の目的を大切にするためには施工能力及び信用力があるものに限り、その営業を認める規制が必要。建設業法が制定された昭和24年に登録制度が創設され、昭和46年改正によって許可制度が導入された。その際に、一式工業業として土木工業業及び建築工業業の他、合計28種類の業種区別が設けられている。

その後、平成26年の改正で解体工事が新たに追加され、令和2年現在は29種類となっている。解体工事業許可制度は令和元年6月1日から施行され、それに伴う技術者制度は、令和3年4月1日から完全に施行となっている。

福岡県が行う解体工事の一般競争入札。県は建設業法を遵守した発注を念頭に置いた条件を求めている。1番目、特定建設業の許可。2番目、過去15年で元請として主たる構造物が鉄筋コンクリート造の解体で1件2千万円以上の実績。3番目、解体工事について監理技術者資格証及び講習修了書を有する者を当該工事に専任配置。

一方、行橋市の問題は、1点目、発注規模の大小を問わず、受注金額を絞っていない。実績は随意契約でもいいのか。工事の品質、

環境行政

子育ての支援



動画で観よう！

福祉部長

妊産期から育児期支援のため、子育て支援包括支援センター・すくすくすくすく成29年6月に開設し、令和3年4月には子ども家庭総合支援拠点と位置づけ、子ども相談係を新設。引き続き切れ目のない支援を行っていく。

議員 現状の問題点や課題について。

福祉部長 母子手帳アプリ（母子モ）の登録者の割合が低く、様々な子育て情報をお知らせできていないことが課題。

議員 行政視察で訪れた始良市では、平成25年4月に子育て基本条例が制定され、子育てをする保護者の視点に立ち、乳児期から高校期までの成長に伴う子育てのポイントが書かれた子育て手帳を配布していた。成長の記録、関係相談窓口、子育てワンポイントアドバイスなどが、この一冊に集約されている。このような冊子の配布を検討して頂きたい。

福祉部長 検討課題の一つとしたい。

議員 資源を大切に、子育てでも人と人のコミュニケーションが大切であること、ふるさとへの良さを伝えること、これらはすぐに身につくものではないので、子どもの時から体験、経験を積み重ねる事ができるような取り組みをお願いします。

公共工事及び施工体系



動画で観よう！

安全の確保、担保はできているか。2点目、実績もなく、自社施工ができない会社を、平然と入札参加を認めることは、建設業法上の運用として、法を遵守する立場の行政機関として公正な姿か。3点目、入札参加資格は登録工種2工種と限定されているが、今回発注した工事は解体工事のみならず土木一式でも入札参加を認めている。入札の公平性は担保できているのか。

副市長

行橋市の競争入札参加資格と同様の取扱い。プール解体は、建設業法、国の建設許可事務ガイドラインに基づき検討を行った。

〇工作物の解体のみと捉え、解体工事として発注した。

〇解体業者登録Aランク2社

〇3業種登録はない。

議員 建設業法を理解してない。建物が建っているから建築とか土木で判断したというのは、とんでもない話。そんな判断基準を持たれるから間違いが起きる。解体工事とは、工作物の解体、建築物を更地にする。建設業法という決まりごとを守ってほしい。



にしおか 西岡 淳輔 議員

福祉・教育行政

議員 市内の高齢者ひとり暮らしの人数と、高齢化率の予想は。また、金沢市野町地区の見守り電球の取組みを提案したい。

福祉部長 高齢者数21,906人のうち、ひとり暮らしは6,140人。高齢化率は30.07%。今後は令和7年度は30.1%、令和22年度は31%と見込む。

見守り活動は11の民間企業等と協定締結し、ネットワーク拡大。郵便等も提携。配達サービス、ごみのふれあい収集の声かけも見守りの一環。積極的に先進自治体の事例を調査研究、活用する方法も考える。

議員 就学時健診の今年度の実施状況と来年度以降の計画は。

教育部長 今年度は全就学予定児童に、内科と歯科検診を実施。昨年度まで未実施であった視力・聴力検査も実施ができた。来年度以降も未実施検査項目実施に向け検討する。

第6次総合計画に向けた今後の戦略

議員 マイナンバーカードの普及と今後の活用。持っていてよかつたと実感できる取組み、施策が大切ではないか。

総務部長 市はマイナンバーカード保有者、新交付者を対象に5千円分商品券を配布。交付率向上に大きな要因を与えた。令和4年度



こみ ゆうじ 小見 祐治 議員

議員 本市は、家庭ごみ等を所定の収集場所に出すことが困難な高齢者や障がい者に対し、日常生活の負担軽減や在宅生活の支援を図るため、令和元年12月よりごみを戸別収集するふれあい収集を実施している。令和3年3月時点で、申請者92件、利用決定者65件、死亡や入院・入所等による休止・廃止もあり、実利用者は47件と聞いているが、その後の状況は。

環境水道部長

令和3年11月末時点で、申請者115世帯のうち、利用決定者87世帯、実際の利用者73世帯。

議員 行橋市行橋北の2校区の実利用者数は。環境水道部長 2校区は今年7月からの開始で、行橋校区1世帯、行橋北校区5世帯。

議員 集積場所の設置困難により戸別収集する地域が、この2校区は特に多いと感じる。既に戸別収集の為、ふれあい収集の必要性が低く利用件数も伸び悩んでいる。また、3トンの塵芥車で戸別収集すれば、渋滞が発生し、慌てた作業員等のけがや事故等、災害リスクも高くなる。集積場所の設置は地域住民の協力等、様々な問題や課題があるが、渋滞の緩和や作業員のけがや事故等を未然に防ぐ為にも対策をお願いしたい。

福祉・教育行政

第6次総合計画に向けた今後の戦略



動画で観よう！

から各種行政手続きオンライン化に向け準備中。創意工夫でサービスを生むことが大切だ。

議員 行橋市まち・ひと・しごと創生総合戦略の現状や進捗状況は。技術や研究成果と今後の進め方。

産業振興部長 農・水産業は高齢化で経営リタイアが年々増加。より高収入が期待できる作物の生産や作業効率化など、農協や県の普及センターなどと協力して新規就農者のバックアップを行いたい。水産業は、つくり育てる漁業推進が必要。農漁業ともに安定収入が確保できる魅力ある農漁業経営実現のため、様々な施策を展開したい。

議員 総合農業の振興として地域果樹産地構造改革計画中の新品種のキウイフルーツ・甘ういこの産地化を本市も一体となり推進、成功に努める必要がある、と書かれている。

産業振興部長 高単価で取引される福岡県オリジナル品種で、生産促進を農協と推進中。従事者所得向上のため、魅力ある農業を確立したい。

市長 農漁業に頑張ってもらいたい。甘ういは福岡県が開発したキウイ、期待。地域全体で協力し、甘ういを育てようという意識が広まっている。行政がサポートできる余地があれば、精いっぱいサポートしていくつもりだ。

環境行政



動画で観よう！

環境水道部長 市の基本的な考えは拠点収集だが、ごみステーション設置場所の問題等で、やむを得ず戸別収集を行う所が数箇所ある。特に道路が狭い校区に多い。今後、拠点回収を進める為、行政からの働きかけと、地域住民の理解と協力が不可欠。自治会との連携をより一層図り、現状と諸問題を把握し改善を図ると共に、作業員のけがや事故の未然防止に努めていきたい。

ふれあい収集は、利用者への声掛けという福祉的要素も兼ね備えており、利用者や遠方にいる御家族からも喜ばれ、感謝の言葉をいただく。利用促進に関し、高齢者相談支援センターが開催する会議等に参加し、福祉的要素をより一層PRし、更なる周知を図っている。引き続き、必要な方に必要なサービスが提供できるよう、関係機関との連携を強化し、ごみの回収と見守り以外のサービスの提供についても検討を行い、高齢者等の日常生活の負担軽減と在宅生活の支援に努めたい。

議員 ごみを玄関先まで取りに行き、声掛けした時、お年寄りが本当に喜んでくれると事業所職員から聞く。今後、市報やLINE以外に、各校区の区長等に声を掛け、このふれあい収集を行橋全体に広めていきたい。

### 全員一致で可決等された議案

提案者：市長

報告第13号 令和3年度行橋市一般会計補正予算の専決処分の報告  
 議案第75号 行橋市生涯学習推進計画策定委員会設置条例の制定  
 議案第76号 行橋市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定  
 議案第77号 市道路線の認定、廃止及び変更  
 議案第79号 令和3年度行橋市国民健康保険特別会計補正予算  
 議案第80号 令和3年度行橋市・苅田町・みやこ町介護認定特別会計補正予算  
 議案第81号 令和3年度行橋市介護保険特別会計補正予算

議案第82号 令和3年度行橋市農業集落排水事業特別会計補正予算  
 議案第83号 令和3年度行橋市後期高齢者医療特別会計補正予算  
 議案第84号 令和3年度行橋市公共下水道事業会計補正予算  
 議案第85号 令和3年度行橋市一般会計補正予算（第6次）  
 議案第86号 令和3年度行橋市・苅田町・みやこ町介護認定特別会計補正予算（第3次）  
 議案第87号 令和3年度行橋市介護保険特別会計補正予算（第3次）

### 本会議で賛否が分かれた議案

○…賛成 ×…反対 提…提出者（賛成） 欠…欠席

※澤田保夫議長は採決に加わりません。ただし、可否同数の場合は議長において可否を決定します。

件名	会派/ 議員名	提案者	結果	政友会				市民の会Ⅱ				清流会				諸派						
				豊瀬 尉	田中 建一	藤本 廣美	小見 祐治	二保 茂則	鳥井 幸生	工藤 政宏	藤木 巧一	瓦川 由美	西岡 淳輔	小原 義和	井上 倫太郎	小堤 千寿	西田 憲司	矢野 潤一	徳永 克子	澤田 保夫	大池 啓勝	小坪 慎也
議案第78号 令和3年度行橋市一般会計補正予算	市長	市長	可決	×	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	-	欠	○	×
意見書第8号 憲法に反する「重要土地利用規制法」の廃止を求める意見書	議員	議員	否決	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	提	-	×	×	○
意見書第9号 シルバー人材センターに対するインボイス制度についての意見書			可決	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	-	×	○	○
意見書第10号 核兵器禁止条約第1回締約国会議への日本政府のオブザーバー参加を求める意見書			否決	×	○	×	×	○	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	提	-	×	×

### 議会日誌

- 11月16日（火）文教厚生委員会視察研修  
～17日（水）（佐賀県鳥栖市・鹿児島県始良市）
- 11月23日（火）ゆくはし文化芸術フェスタ「花土珠寶氏献花」
- 11月26日（金）代表者会議
- 11月26日（金）公有地の占有に関する調査特別委員会
- 11月26日（金）平成筑豊鉄道取締役会（福智町）
- 12月3日（金）議会運営委員会
- 12月3日（金）障がい者週間啓発運動
- 12月4日（土）行橋市人権を考える市民の集い
- 12月7日（火）公有地の占有に関する調査特別委員会
- 12月7日（火）令和3年12月第9回行橋市議会定例会  
～23日（木）
- 12月11日（土）つばさふれあいコンサート2021（苅田町）
- 12月14日（火）市議会だより編集委員会
- 12月16日（木）全員協議会
- 1月5日（水）行橋商工会議所 賀詞交歓会
- 1月9日（日）消防出初式
- 1月9日（日）成人式
- 1月10日（月）美夜古青年会議所新春式典
- 1月12日（水）新型コロナウイルス感染症対策特別委員会
- 1月17日（月）議会運営委員会
- 1月18日（火）文教厚生委員会
- 1月31日（月）市議会だより編集委員会
- 2月1日（火）公有地の占有に関する調査特別委員会
- 2月1日（火）新型コロナウイルス感染症対策特別委員会
- 2月3日（木）全国市議会議長会代議員会（書面開催）
- 2月8日（火）全国市議会議長会基地協議会総会（書面開催）

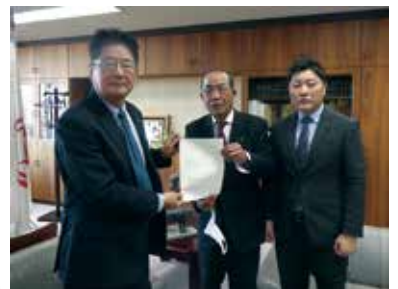
### 新型コロナウイルス感染症対策に係る支援策を提出

新型コロナウイルス感染症対策特別委員会では、コロナ対策に係る支援策を取りまとめ、1月14日（金）に正副委員長から正副議長へ提出を行いました。これを受け、同日、正副議長から市長へ支援策の申入れを行っています。

#### 【支援策の主な内容】

#### 感染拡大防止対策

- 定期的なPCR検査体制の整備（学校・福祉施設等）
- 自宅療養者に対する支援
- 病院や福祉施設等への消毒液等の物的支援



正副議長から市長へ

#### 経済活性化対策

- 全世界に対する経済的支援（ゴミ袋の支給等）
- 新生児子育て応援給付金のキャッシュレス給付
- 高齢者等の接種会場までの交通支援（タクシー券）



正副委員長から正副議長へ

### 政治倫理審査会での審査が終了しました

令和3年資産報告書について、政治倫理審査員による審査（書面審査）が行われ、意見書が提出されました。資産報告書及び市政治倫理審査会の審査結果と意見は、右記の場所で閲覧ができます。

- 市総務課総務係（市役所4階）
- 月曜日～金曜日 8時30分～17時
- ※市議会議員分の資産報告書は、議会事務局（市役所6階）で閲覧ができます。

